

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類 信託期間	追加型投信／内外／債券 無期限（2013年5月13日設定）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">・主として全世界（日本を含む）の債券市場の値動きに連動する投資対象ファンドを複数組合せることにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。・ベンチマークは、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）とします。（2024年5月13日現在）・市場の変動により、投資対象ファンドの組入比率が基本投資割合から乖離した場合は、原則として3か月に1回、基本投資割合へ戻す調整を行います。・基本投資割合の見直しについては、投資対象ファンドの経費率、パフォーマンス、参考指標との連動性、流動性等を考慮して、原則として1年に1回行います。・当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行い、実質的な運用は投資信託証券への投資を通じて行います。
主要運用対象	主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資します。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（年1回毎年5月12日。休業日の場合は翌営業日とします。）に、分配方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。

運用報告書（全体版）

第11期

（決算日 2024年5月13日）

SBI・iシェアーズ・全世界債券 インデックス・ファンド （愛称：サクっと全世界債券）

追加型投信／内外／債券

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBI・iシェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド（愛称：サクっと全世界債券）」は、2024年5月13日に第11期決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
<https://www.sbiam.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
7期(2020年5月12日)	11,871	0	3.5	12,047	3.1	98.8	1,373
8期(2021年5月12日)	12,375	0	4.2	12,805	6.3	99.1	1,343
9期(2022年5月12日)	12,772	0	3.2	13,088	2.2	99.0	1,464
10期(2023年5月12日)	12,953	0	1.4	13,358	2.1	98.5	1,524
11期(2024年5月13日)	14,723	0	13.7	15,437	15.6	99.0	3,237

(注1) ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス(円換算ベース)(参考指標)、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)(円換算ベース)(ベンチマーク)を基に算出した合成指数です。

(注2) ベンチマークは設定日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		投資信託証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2023年5月12日	円	%		%	%
	12,953	—	13,358	—	98.5
5月末	13,133	1.4	13,562	1.5	98.3
6月末	13,622	5.2	14,090	5.5	98.4
7月末	13,309	2.7	13,806	3.4	98.3
8月末	13,615	5.1	14,135	5.8	99.1
9月末	13,468	4.0	13,962	4.5	98.4
10月末	13,310	2.8	13,878	3.9	99.0
11月末	13,833	6.8	14,383	7.7	98.7
12月末	13,875	7.1	14,437	8.1	99.4
2024年1月末	14,138	9.1	14,687	10.0	98.6
2月末	14,202	9.6	14,867	11.3	100.1
3月末	14,436	11.4	15,101	13.0	101.2
4月末	14,707	13.5	15,432	15.5	100.7
(期末) 2024年5月13日	円	%		%	%
	14,723	13.7	15,437	15.6	99.0

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス(円換算ベース)(参考指標)、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)(円換算ベース)(ベンチマーク)を基に算出した合成指数です。

参考指標：「FTSE世界BIG債券インデックス」

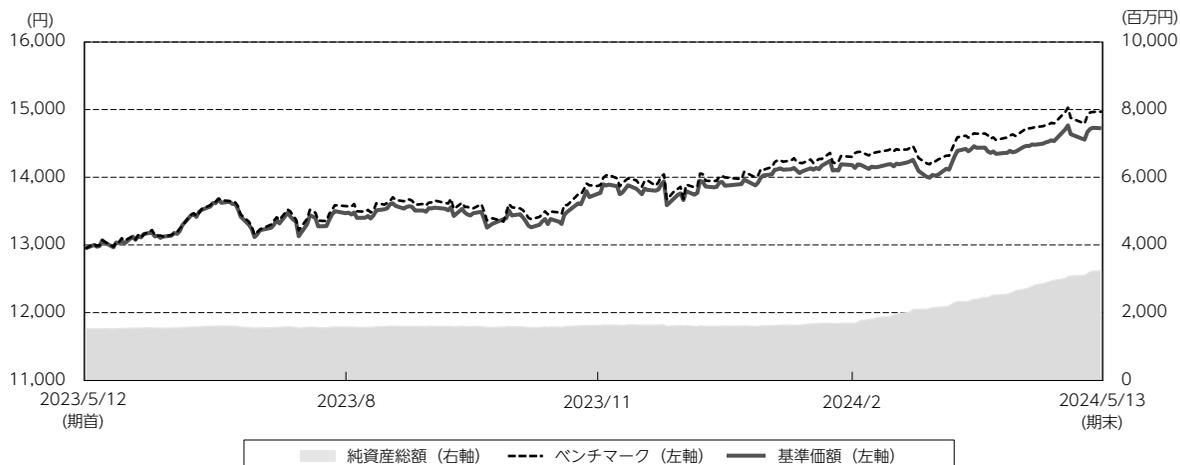
FTSE世界BIG債券インデックスとは、FTSE社により運営され、世界の国債、政府・政府系機関債、担保付証券、社債などの総合投資利回りを時価総額で加重平均した債券指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はFTSE社に帰属します。

ベンチマーク：ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)

ブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)は、Bloomberg社により運営され、複数の自国通貨市場のグローバルな投資適格債で構成される旗艦インデックスです。同インデックスに対する著作権、知的所有権その他一切の権利はBloomberg社に帰属します。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2023年5月13日～2024年5月13日まで）

○基準価額等の推移



期 首：12,953円

期 末：14,723円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 13.7%

(注1) ベンチマークは、2024年2月9日まではFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）（参考指標）、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）を基に算出した合成指数です。ベンチマークの詳細はP1をご参照ください。

(注2) ベンチマーク及び参考指標を基に算出した合成指数は、2023年5月12日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。

(注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 米国の債務不履行回避
- ・ これまでの利上げに伴う景気への下押し圧力
- ・ 米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げにより、日米の金利差が拡大し、円安・ドル高傾向となったこと

下落要因

- ・ 米景気の軟着陸期待、米消費者物価指数（CPI）の上昇
- ・ 米公開市場委員会（FOMC）の政策金利引上げ
- ・ FRBの金融引締め長期化観測

○投資環境

<先進国債券市場>

先進国債券市場を代表する米国債券市場、特に米国10年国債利回りで見てみます。期首は3.4%台で始まり、期首から8月にかけては、米国の債務上限引き上げ法案が可決されたことで米国の債務不履行が回避され、リスク選考度が改善する中、米雇用統計やGDP成長率が市場予想を上回り、米景気の底堅さが意識されたこと、米消費者物価指数（CPI）が高止まりし、2023年7月に米連邦公開市場委員会（FOMC）で利上げが決定されたことなどから、4.3%台まで利回りは上昇しました。その後も、米小売売上高が市場予想を上回るなど米国経済の堅調さが確認されると、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引締め長期化観測から、10月に一時5%台まで上昇しました。10月後半から中東情勢緊迫化でもみ合う動きとなり、11月から年末にかけては、米国サプライマネジメント協会（ISM）製造業購買担当者景気指数やCPIなど、市場予想を下回る経済指標が散見されたことから、FOMCが2024年には金融緩和に動くとの観測が広まり、年末に3.9%付近まで下落しました。1月以降、各種経済指標やCPIが市場予想を上回り、利回りは上昇傾向の中、米ISMが市場予想を下回り、パウエルFRB議長が年内のいずれかの時点で利下げが適切になる旨の発言を受け、利回りが低下する局面もありましたが、4月にISM、CPIの上振れを受け、金利は4.7%近辺まで上昇しました。期末は、CPIや小売売上高が下振れしたことを受けて4.5%近辺で期末を迎えました。

欧州債券市場は概ね米国債券市場と同様の動きとなり、日本債券市場は3月の日本銀行によるマイナス金利解除などから利回りが上昇しました。

<外国為替市場>

当期、米ドル円は相場136円台で始まり、2023年6月末にかけては、FRBによる利上げ継続観測、米債務上限問題を巡る過度な懸念後退、日本銀行の金融政策の現状維持などから、ドル高・円安が進みました。その後、米雇用統計の結果が市場予想を下回ったことや日本銀行の政策変更の可能性が市場で意識されたことなどからドル安・円高方向へ急速に転じました。しかしながら、米GDPの上振れなどにより7月中旬から期末にかけてドル高・円安が進みました。8月から10月にかけて、米長期金利が上昇する中、日米金利差の拡大が意識され、ドル高・円安が続きました。11月から12月にかけて、FOMCを受けた追加利上げ観測の後退などからドル安・円高方向に転じました。2024年1月から2月にかけて、堅調な米雇用統計、FRBによる早期利下げ観測の後退などから、ドル高・円安に転じました。3月上旬に米景気の減速懸念や、FRB高官が年内の利下げ可能性を改めて示したこと、日本銀行による金融政策の正常化観測などからドル安・円高が進展しました。しかし、3月中旬に米長期金利の上昇や、日本銀行が国債買い入れを継続する方針を示す中、日本の緩和的な金融環境の継続が改めて意識されたことから、ドル高・円安に転じました。4月は、米CPI上ぶれ、FRBの利下げ観測後退、中東情勢への懸念などからドルが買われたこともあって、円安が進行しました。通期では、ドル高・円安が進み、156円近辺で期末を迎えました。

＜組入投資信託証券の推移＞

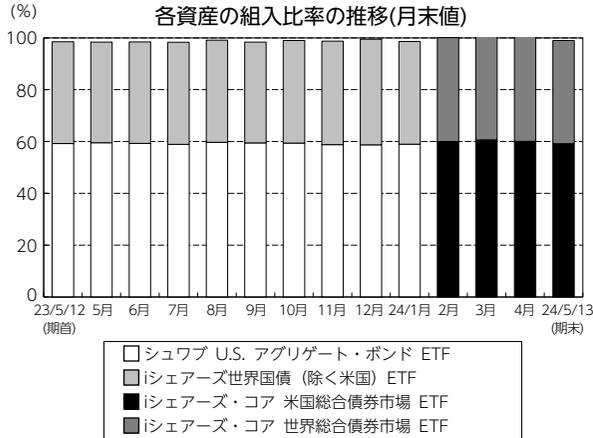


出所：Bloombergのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

(注1) 期首を100として指数化しています。

(注2) 期末時点の各資産の詳細につきましては、最終ページの＜ご参考＞組入投資信託証券の概要をご覧ください。

○当ファンドのポートフォリオ



ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）に連動する投資成果を目標とし、海外のETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資を行いました。投資比率の合計は95%以上の高位を保ちました。

(注) 各資産の詳細につきましては、最終ページの＜ご参考＞組入投資信託証券の概要をご覧ください。

【組入投資信託証券の資産構成比率】

	組入上位10カ国	構成比率
1	米国	57.3%
2	中国	7.7%
3	日本	4.7%
4	フランス	4.0%
5	英国	3.5%
6	ドイツ	3.3%
7	カナダ	2.9%
8	イタリア	2.4%
9	スペイン	1.9%
10	オランダ	1.5%

	債券種別	構成比率
1	社債	27.0%
2	政府機関債	26.5%
3	米国国債	25.9%
4	パススルー証券	13.4%
5	モーゲージ債	1.9%
6	地方債	1.8%
7	米国政府機関債	1.0%
8	国際機関債	1.0%
9	商業不動産担保証券	0.9%
10	資産担保証券	0.3%

出所：Bloombergのデータを基にSBIアセットマネジメント作成

(注1) 2024年4月30日時点の比率です。

(注2) 当ファンドが投資する投資信託証券（ETF）の組入比率に基づき、加重平均して算出した値です。

(注3) 投資信託証券を通じて投資する債券の評価額合計に対する比率です。

【組入投資信託証券の騰落率】

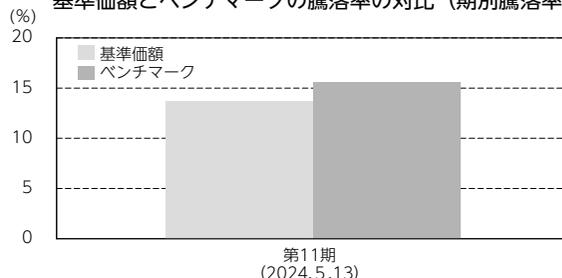
投資信託証券の名称	投資対象	通貨	当期の騰落率
iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF	米国の債券	米ドル	0.2%
iシェアーズ・コア 世界総合債券市場 ETF	米国以外の債券	米ドル	4.5%

○当ファンドのベンチマークとの差異

本ファンドは、設定日（2013年5月13日）から2024年2月9日までFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）を参考指標としておりましたが、2024年2月10日付けで、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）がベンチマークとなりました。

当期につきましては、本ファンドの騰落率は13.7%の上昇となり、2024年2月9日までをFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）（参考指標）、2月10日以降をブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）とした合成指数の15.6%の上昇を1.9%下回りました。

基準価額とベンチマークの騰落率の対比（期別騰落率）



(注) ベンチマークは、2024年2月9日までがFTSE世界BIG債券インデックス（円換算ベース）（参考指標）、それ以降がブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）（ベンチマーク）を基に算出した合成指数です。ベンチマークの詳細はP1をご参照ください。

○分配金

当期の収益分配は、運用の効率性を勘案し見送ることいたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第11期	
	2023年5月13日～ 2024年5月13日	
当期分配金 (対基準価額比率)	—	—%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	4,723	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

主としてETF（上場投資信託）への投資を通じて、全世界（日本を含む）の債券へ実質的に投資し、ブルームバーグ・グローバル総合インデックス（米ドルヘッジ）（円換算ベース）に連動する投資成果を目指します。当ファンドの運用にあたっては、原則として年1回基本投資割合の見直しを行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 5月13日～2024年 5月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	9 (3) (3) (2)	0.064 (0.024) (0.024) (0.015)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.001 (0.001)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷)	11 (2) (5) (4)	0.083 (0.015) (0.037) (0.031)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	20	0.151	
期中の平均基準価額は、13,804円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

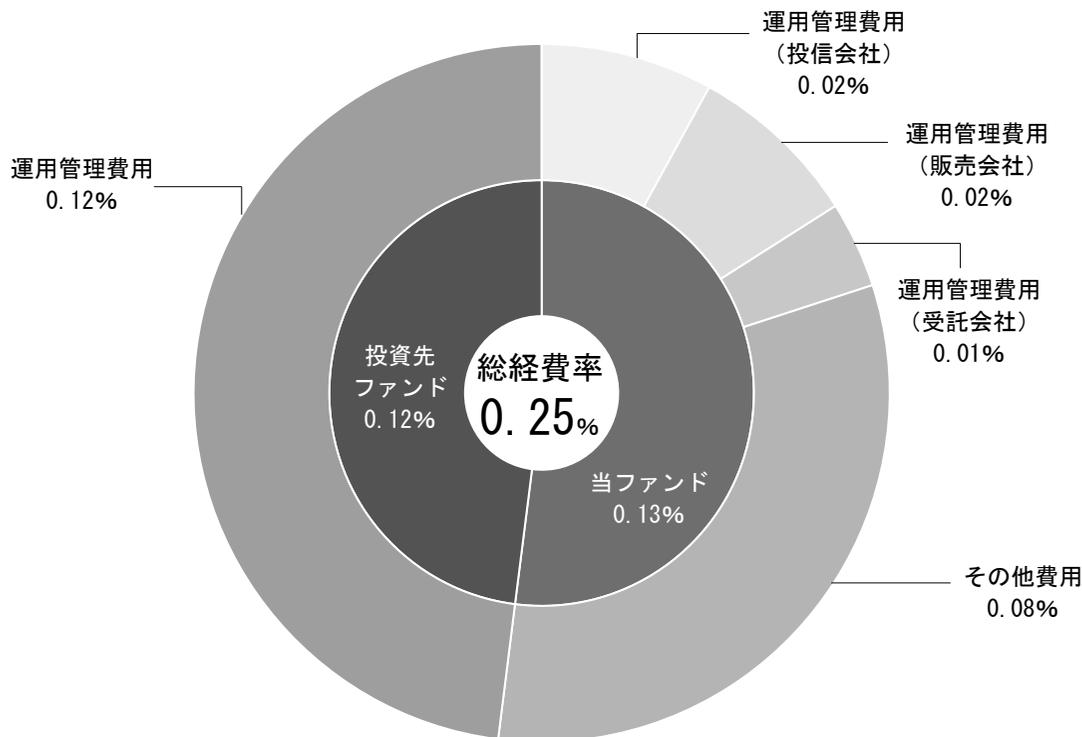
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.25%**です。



総経費率 (①+②)	0.25%
①当ファンドの費用の比率	0.13%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.12%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費用の比率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年5月13日～2024年5月13日)

投資信託証券

銘柄			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	ISHARES CORE U.S. AGGREGATE BOND ETF	127,503	12,334	—	—
		ISHARES INTERNATIONAL TREASURY BOND ETF	6,079	236	116,030	4,524
		SCHWAB US AGGREGATE BOND ETF	7,039	320	149,556	6,795
		ISHARES CORE INTERNATIONAL AGGREGATE BOND ETF	166,550	8,226	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月13日～2024年5月13日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月13日現在)

外国投資信託証券

銘柄名	期首(前期末)	当期末			比率	
	口数	口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千ドル	千円	%	
ISHARES CORE U.S. AGGREGATE BOND ETF	—	127,503	12,270	1,914,013	59.1	
ISHARES INTERNATIONAL TREASURY BOND ETF	109,951	—	—	—	—	
SCHWAB US AGGREGATE BOND ETF	142,517	—	—	—	—	
ISHARES CORE INTERNATIONAL AGGREGATE BOND ETF	—	166,550	8,272	1,290,350	39.9	
合計	口数・金額	252,468	294,053	20,543	3,204,363	99.0
	銘柄数<比率>	2	2	—	<99.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 3,204,363	% 97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	72,946	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	3,277,309	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (3,204,596千円) の投資信託財産総額 (3,277,309千円) に対する比率は97.8%です。

(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、5月13日における円換算レートは、1ドル=155.98円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月13日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	3,277,309,482円
コール・ローン等	72,945,694
投資信託受益証券(評価額)	3,204,363,777
未 収 利 息	11
(B)負 債	39,765,394
未 払 金	31,126,576
未 払 解 約 金	6,363,385
未 払 信 託 報 酬	1,382,046
そ の 他 未 払 費 用	893,387
(C)純 資 産 総 額(A - B)	3,237,544,088
元 本	2,198,932,070
次 期 繰 越 損 益 金	1,038,612,018
(D)受 益 権 総 口 数	2,198,932,070口
1万口当たり基準価額(C / D)	14.723円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>
(貸借対照表関係)

期首元本額	1,176,781,287円
期中追加設定元本額	1,363,488,077円
期中一部解約元本額	341,337,294円

○損益の状況 (2023年5月13日～2024年5月13日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	35,488,928円
受 取 配 当 金	46,317,617
受 取 利 息	113,485
支 払 利 息	△ 10,942,174
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	188,667,001
売 買 益	259,606,538
売 買 損	△ 70,939,537
(C)信 託 報 酬 等	△ 4,890,615
(D)当 期 損 益 金(A + B + C)	219,265,314
(E)前 期 繰 越 損 益 金	85,514,195
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	733,832,509
(配 当 等 相 当 額)	(547,512,004)
(売 買 損 益 相 当 額)	(186,320,505)
(G)計 (D + E + F)	1,038,612,018
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	1,038,612,018
追 加 信 託 差 損 益 金	733,832,509
(配 当 等 相 当 額)	(547,512,004)
(売 買 損 益 相 当 額)	(186,320,505)
分 配 準 備 積 立 金	304,779,509

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(34,714,744円)、費用控除後の有価証券等損益額(184,550,570円)、信託約款に規定する収益調整金(733,832,509円)および分配準備積立金(85,514,195円)より分配対象収益は1,038,612,018円(10,000口当たり4.723円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○お知らせ

当ファンドは2024年2月10日をもって以下の約款変更を行いました。

- ①投資対象を先進国から全世界へ変更いたしました。
- ②参考指標としていたFTSE世界BIG債券インデックス(円換算ベース)からベンチマークとしてブルームバーグ・グローバル総合インデックス(米ドルヘッジ)(円換算ベース)へ変更いたしました。
- ③ファンド名称をE X E - i 先進国債券ファンドからS B I ・ i シェアーズ・全世界債券インデックス・ファンド(愛称:サクっと全世界債券)へ変更いたしました。

〈ご参考〉組入投資信託証券の概要

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
iシェアーズ・コア 米国総合債券市場 ETF	米国の債券	Bloomberg US Aggregate Bond Index (USD Hedged)	0.03%	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ

組入上位10銘柄	比率
BLACKROCK CASH CL INST SL AGENCY	3.5%
TREASURY NOTE	0.6%
TREASURY NOTE (OLD)	0.5%
TREASURY NOTE	0.4%
TREASURY NOTE	0.4%
TREASURY NOTE (2OLD)	0.4%
TREASURY NOTE	0.3%

出所：ブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基に SBI アセットマネジメントが作成
 (注) 2024年3月29日時点の比率です。

投資信託証券の名称	投資対象	連動する指数	経費率(年率)	委託会社
iシェアーズ・コア 世界総合債券市場 ETF	米国以外の債券	Bloomberg Barclays Global Aggregate ex USD 10% Issuer Capped (Hedged) Index	0.07%	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ

組入上位10銘柄	比率
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.8%
BLK CSH FND TREASURY SL AGENCY	0.7%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.6%
CHINA DEVELOPMENT BANK	0.6%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.5%
CHINA DEVELOPMENT BANK	0.5%
CHINA PEOPLES REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	0.4%
FRANCE (REPUBLIC OF) RegS AGRICULTURAL	0.4%
AGRICULTURAL DEVELOPMENT BANK OF CHINA	0.4%

出所：ブラックロック・ファンド・アドバイザーズのデータを基に SBI アセットマネジメントが作成
 (注) 2024年3月29日時点の比率です。

上記組入投資信託証券は第11期期末時点のものであり、将来変更される場合があります。